本 て居るも事實は藍衣社系の反 下 数重取調べ中であるが仄開するに同人は阿片密賣の 篇率 下 と 熟河とを 幾度となく往来 して居るものであると 自供し

M M

頁八共刊夕紙木

酸行所

吉川商

1

甲

崩横行 * * * 和据 经本 条款 供额

学銃を擬し部落民を脅迫 八農耕地を占領

ーズ農民を移住せしめ、附近一帶の満人農耕地を占領して耕作を開始してある以内に立退けと拳銃を擬して部落民を脅迫移動せしめた上、同地に自國コル語落にソ聯ゲベウ國境監視兵多數越境侵入し來り、該部落はソ聯領土なれば三日年前吉林省東寧縣大烏蛇溝東夾子對岸にある満人徐興起を村長とする満人のルビン國通至急報』最近ソ聯ゲベウ及び國境監視兵の瀕洲國領土侵害事件が繰り返されてゐる矢先、又復表るハルビン國通至急報』最近ソ聯ゲベウ及ひ國境監視兵の瀕洲國領土侵害事件が繰り返されてゐる矢先、又復表るハルビン國通至急報』最近ソ聯ゲベウ及ひ國境監視兵の瀕洲國領土侵害事件が繰り返されてゐる矢先、又復表る

ソ聯の援助を受けて暗躍 縣 環道の破壊を行**ふ** 共匪

二、消鐵新設鐵道工事の妨害 ・ 積極的援助をなすこと ・ 積極的援助をなすこと **冬季は日本軍の討伐を受** 精分子で取調べと共に彼等で く自日下に駆け出されるもの とみられて居る 大連鈔票市場 はれ近

ガタ落ち

展市場は九日入電のロンドン 原市場は九日入電のロンドン の利喰が十六分の一高を報じた には原金市場は混乱に陥り をの上海電報を入れて市場は との上海電報を入れて市場に との上海電報を入れて市場に との上海電報を入れて市場に との上海電報を入れて市場は で暴落したが、引き際の要と の利喰ひが出て幾分見直し十

衣社系

不逞分子奉天で逮捕

(ジュネーヴ九日穀嶮通) y 最終的に手續案を立案する事 同意を求めた結果、聯盟國内郡の聯盟加入問題につき英佛 となつた、一方ソ聯邦の聯盟 の主要國の三分の二迄は既に聯の聯盟加入問題につき英佛 となつた、一方ソ聯邦の聯盟 の主要國の三分の二迄は既に聯の聯盟加入問題につき英佛 となつた、一方ソ聯邦の聯盟 の主要國の三分の二迄は既に即の聯盟加入問題につき英佛 となつた、一方ソ聯邦の脚盟 の主要國の三分の二迄は既に即の職盟が開始に対している。 主要國の三分の二加入に應諾

関東軍兵力問題其他に就き詳 「民参謀長から滿洲國の對ソヴ 「民参謀長から滿洲國の對ソヴ 「大本」ト関係の諸問題、滿ソか 「大本」ト関係の諸問題、滿ソか 「大本」ト関係の諸問題、滿ソか 「大本」ト関係の諸問題、滿ソか

脈として總での方面に重要な 断を保つ標考慮して之を定め

針を詳細説明し更に関東軍と 充實計畫等に就き中央部の方軍の諸施設、航空及ひ兵力の

重要打

内中福の驛前通とダイヤ街一ら一齊に點燈した、これで市

事もすつかり出來て、昨夜中央通及ひダイヤ街の街燈

ある▼久しい懸案であつ

だ▼つどいて東一條、日本:帶の面目も一新されたかた

公平に之を利用し得る必要あからざる要具で利用者は平等

でよりもズッと明るくなららいづれも本年内に終らやうだいづれる本年内に終らやうだいがある。これで新京の街も今ま

使命を有し社會生活上缺くべ

一千三五萬の 多量に上つ

國辭令

た高

保有量を要

水せず

の廢棄

0

市林省公署屬官市林省公署總務等)給六級俸吉林省公署縣官(鷹任七年本省公署事務官(鷹任七年本省公署總務)

ま力艦全殿の用意を示すものとして華府條約の殿栗に對し 別國には誤解し居るものあるが右殿栗は新な保有量を要求が右殿栗は新な保有量を要求が右殿栗は新な保有量を要求が右殿栗は新な保有量を要求せず、ジュネーヴの軍縮曾議と表演の外英米佛伊が同意せば

百林公署事務官

東し攻撃的武器の徹底縮少、 東し攻撃的武器の徹底縮少、 世界平和の機構改造せんとす 位約が慶栗されゝば太平洋防 がので、即ち華府條約はこれを廢

新大豆は既報のおお大豆は既報のおお大豆は既報のお

佛改造が目的

西尾参謀長を交

~

重要協議開催

中央と關東軍の連絡打合ゼ

關東軍の意向說明

東京に摩束したが、一両日滯 新京に摩束したが、一両日滯 新京に摩束したが、一両日滯 表月存価の複繁を終へ、十口 長大被書記官廣瀬體作氏は大 長大被書記官廣瀬體作氏は大 長大被書記官廣瀬豊作氏は大 島、錦縣驟間は五月二十五日 成績佳良

野力により一時鳴をしづめて 「塞天國通」全議各地に於る 「塞天國通」全議各地に於る 八月中國鐵沿線

ある匪團の撲滅を捌して居る 前に死物狂ひの策動を続けて のを動をでする。 のを動をでする。 のを動をでする。 のを動をでする。 のを動をでする。 のを動をでする。 のを動をできる。 のをある。 ののをある。 ののをある。 ののである。 ののでる。 ののでる。 ののでる。 ののでる。 ののでる。 ののでる。 ののでる。 ののでる。 ののでる。 のので。 の。 のので。 の。 のので。 の。 のので。 。 のので。 のので。 。 のので。 のので。 。 のので。 のので。 のので。 。 のので。

匪賊延入員 五三、

七00名

(前月三八、四〇〇名)

東車数 一、三三八人 運輸收入 一、六七八圓 三銭 ・ 一、三三八人 運轉收入 二、八〇六圓金銭 一、七〇〇人 入は次の如くである

へ再70羅動し始め、就中京園 居たが、最近高梁繁茂期を控 は随分グチャン るる處も多い場 のの扇で新さ 楽甚しく、日滿兩當局は鬱道率吉沿線亚に北饢南部線に跳 材料を減載して

を取締れ の積載量

◆ずらとは傷中▶ 事の肥明所住名氏 く、素人の吾々が見ても無理られながら喘ぎ々々強んで行られながら喘ぎ々々強んで行 だと判る程の荷だ、

> 十五、六日頃發表 農作物豫想 第二回全滿

にかて開催される幹事會に 提出、査定を却て十五、六日 現日を持寄り來る十四日實業 部に於て開催される幹事會に 提出、査定を却て十五、六日

日本

一完全な中學講義

者が怪我をせぬとも限らぬのことは動物愛護の立前からいことは動物愛護の立前からい だから何んとか防止したいも

はありませんか、時々積載量のだ、首都鬱瘍あたりに名案 超過したものは懸罪

がチャになつて 酸物愛 護生

爲め列車

するといつた方法でもやつて は何うです、鬼に角なんとか 緩和方を講じて貰ひたいものですなアー

関外に映鐵沿線の八月中に於る被害狀況は左の如くである を被害状況は左の如くである である

連絡委員會を設置する事に決 連絡委員會を設置する事に決 にし、右委員會は今後短週一 【東京國通】軍縮會議の對策 陸海外三省の 情報連絡委員會設置

軍縮會議情報連絡完備に當る 承認を受くる事を要し、同時へこれが申込を爲し、鐵道の乗車せしめんとする時は豫め

国會合を開く事となった右委員員會の額觸れは海軍省普及部長、佐藤情報部第一課長、山縣軍縮對策略等部長、佐藤情報部長、佐藤情報部第一課長、山縣軍縮對策略等的意課長、寺崎書配官、 規定したものである 必要な諸事項を指定する事を

の火事 大連彌生町

新聞班長根本大佐、同新聞班

負御國中佐である

第三國際列車

危ぐ匪襲を

免る

は危険に瀕したが消防隊の敏 は危険に瀕したが消防隊の敏 は危険に瀕したが消防隊の敏 は危険に瀕したが消防隊の敏 リーニング用薬品に引火したーニング洗濯所より酸火しク明生高女正門前費ドライクリアは国際がある。

に、これが鴛第三國際列車は た、これが鴛第三國際列車は た、これが鴛第三國際列車 を襲撃せんとしたが討伐除出 動せる総十日何れかへ逃走し 儒

風雲急を生ぐるご だの在滅機構改配ですった揉ん

危機一髪で難を免がれた

一 経過、明年度豫算に於る關東 ・ から中央部に於る對ソ聯邦策 ・ から中央部に於る對ソ聯邦策 ・ から中央部に於る對ソ聯邦策 か思切つた强腰であり▼果 るのは中央の形勢に氣を病ん 持に躍氣の猛運動を起して、應方面では頻りに拓務省案 たと獨斷したところ、 果してどんなものか、▼ しれに對抗して當新京に軍 傳へられてゐる、

紛糾をかもすが如き、 吾人 のは、また當然の成行きで るが何にしても、 れぐれも遺憾に思ふところ

新 學期

今とそ入學の絕好機

★彩色日本地圖 ★國語·漢參考圖解 本早 ★ポケット英和鮮典 ★獨學成功物語 ★月刊雜誌「早稻田」 ★獎學懸賞金の提供 ★早稲田大學へ特別入學 ★最近世界歷史年表 ★成績優良者へ學費給與 領期中事二二年》各一ケ年修了 每月一回發行·學費月一 圓 三大特典 稲田の 光 義によって開かれる。 ・ 検定試験の合格も、 ・ 検定試験の合格も、

營業法制定

道

平等公平に鐵道を利用せしむ及旅客荷主の構利義務を定め及旅客荷主の構利義務を定め むる爲鐵道營業法を制定十日を設に、圓滑なる運送を行はし、一酸に利益を享有せしめ迅速を設定を行けると共に鐵道及利用さ相互を

第二年 (株件を加重する場合に於て は二週間以上之を爲すこと は二週間以上之を爲すことを要す (株件を加重する場合に於て は一種 (大災事變其の他已むを得さ (大災事變其の他已むを得さ (大災事變其の他受益 (大災事變其の他已むを得さ (大災事變其の他受益 (大災事變其の他已むを得さ (大災事變其の他受益 (大災事變其の他已むを得さ (大災事變其の他已むを得さ (大災事變其の他已むを得さ (大災事變其の他已むを得さ (大災事變其の他已むを得さるとき (大災事變其の他已むを得さるとき (大災事變其の他已むを得さる。 風俗に反せ (大災事變其の他已むを (大災事變其の) (大災事變其の他已むを (大災事)を (大

鐵道營業法

(-)

空あるものは同法に と商法に據りますが太 民商法に據りますが太 民商法に據りますが太

||優先||して適用せらる| ます、本令の規律を受けます ます、本令の規律を受けます

だ連絡運輸が 本令は

利用者の權利 を定めた所謂 なるとを聞は

第十八條 第十八條 第十八條 第十八條 第十八條 第一八條

機を受くることを関金を返還して託を受けたる後一月でるときに限り到でる後一月の際半 道は自ら其の鐵道に適應する定を必要と致しまするので鐵 定を必要と致します 敷不特定でありまする特質上ると同時に利用者が極めて多 本令の外に詳細なる約款的規

主なる事項は左の如くであり 居ります、本令に規定された 居ります、本令に規定された 件により鐵道運送規程を定

道路を掃除する位は吾々市民

司過

始開期學新もと義講各

す呈進代無本見容內

電氣工學講義

月一圓卅錢

築

義

電氣工學豫備羅

文

學

講

義

月一周廿錢

女

義

ケ年半

政治經

濟講義

月一岡廿銭 ケ年半

商

義

ケ年半

法

律

講

義

ケ年中

何とか考へたい▼一日一度くりでなく豊の街路についても

內容見本進呈 ハガキで申込み次第無代急送

たどこの際夜の照明ばか

件の公示、運送の强制、荷むる為運賃其の他の運送條

取得、短期時效率事券及運 期間、運送品減失の擬制權 利者不明の運送品。所有權 利者不明の運送品。所有權

道楽車規定を制定し、十一 同部へ令を以て公布す 傳染病患者 乘車規定を制定

九三の時代

早和京

早稻

田

大學

版

部

電新牛丛三四五番

流州電々會社は今期に入つて 社債八百萬圓を募集したとこ る内地一流會社同等の條件へ が関係の原況を呈 し満洲特殊會社の為に好記錄 を建したが同社は右募入と共 に九年度新事業計畫達成に馬 力をかけ現在八分通りの進捗 を建したが同社なお募入と共 に九年度新事業計畫達成に馬 力をかけ現在八分通りの進捗 あるるのを示せば左の通りであ

設等を行つた後を受けて更一萬間を投じ北浦、熱河の十萬間を投じ北浦、熱河の一萬間を投じ北浦、熱河の

旅行シ

ズン來で

續々と視察團

派遣部隊の慰問をも兼れ

方事務所長、品川居留民會長 水流の地で大和魂を忌憚なられたが新京でも 地の各地では早くも義捐金の 地の各地では早くも義捐金の たいが新京でも 大原地方委員會議長、荒木地 一大原地方委員會議長、荒木地 一大原地方委員會議長、荒木地 一大原地方委員會議長、

石崎商工會議所會頭らの發起でありた。 「村上桑太郎氏義捐金募集の 集方法は十一日决定するも受 様方法は十一日決定するも受 がは社會係で締切期日は十月

和田博士講

大へと繰り擴げられる密輸繪大へと繰り擴げられる密輸繪 **卷でこのところ大連は密輸オ**

を續けてゐる高野山*を目的に沿線各地に開

武大學々長の問き握手

ベレードの観を呈して居る

和田性海師一行二十

鐵嶺を中や

來寶石密輸事件税關官吏が手 密輸事件がトップを切つて以

本の大百三十萬圓を投じ全滿 を地に歩る電信回線の増設 電話加入者の増加を圖りつ 本のた、又外國との通信施 設は日本との直通電話の提 設は日本との直通電話の開 設は日本との直通電話の開 では、更に工費八 一本萬順を投じた東洋一を誇 を始め新京無電臺の完成 による無電通信の充實が期 による無電通に基地し の表情的 を対して、文外國との通信施 による無電通信の充實が期 による無電通信の充實が期 による無電通に基地し の表情的 を対し、文を開始 無電臺の持つ政治的使命はの運ひとなつてゐるが、同

無電の怪放送を排撃し得べ になった但し営業的採算は をなった但し営業的採算は をなった但し営業的採算は をなった但し営業的採算は をなったのでは、 では聽収料徴 特出來ず會社では聽収料徴 特出來す會社では聽収料徴 をなった、其他本社 でふ事になった、其他本社 でよ事になった。 主催の圏体で行かぬ限り見學|修氏を始めるされぬため圏、ビューロー|當日は減洲

水子に行き属水子で南溝線に 車込却日は二十二日午後四時 まで新京驛又はピューローへ まで新京驛又はピューローへ を組織して行つても見學はゆなほ艦隊の都合で個々に興體 なほ歸途は旅順から周

來る十二日

東京積出し

東發號に決定

係各機關の代表多數が列席盛 かゝる不祥事の**起**ら かゝる不祥事の起ら

旅館業組合大會

大に擧行される

組合代表

满人縊死自殺十日午

地金喜當氏方夜警滿

京北滿旅館主岩吉氏の同道で を代表し佐竹義考氏は十日新 を代表し佐竹義考氏は十日新 挨拶に來社 **新規制限正式陳釈**

員連中はより々々協! 既報==新京カフェ 會を開催し協議の結果 らカフェー箱根で最終 の対象を表現である。 であたが更に入日午前

義捐金募集計畫さる

受付は満鐵社會係

八村上氏の

仙關

十二日午後三時二十五分廣列 中でハルピンから都築歩兵曹 車でハルピンから都築歩兵曹 車でハルピンから都築歩兵曹 東でハルピンから都築歩兵曹 東でハルピンから都築歩兵曹 東京平木伍長の遺骨と合し十 景 新京平木伍長の遺骨と合し十 遺骨還る 分院に向ふ筈

々長

日 十二日午後三時二十五分着、 十二日午後三時二十五名の傷病 兵はハルピンから来京、十三 兵はハルピンから来京、十三 日午前十一時中段新京衛成病

世々トリー、風車、前門など を表示の大部分は東亜のビルディング、スピーヤ、金費 一でこの大部分は東亜のビルディング、スピーヤ、金費 一でこの大部分は東亜のビルディング、スピーヤ、金費 でこの大部分は東亜のビルディング、スピーヤ、金費、 でこの大部分は東亜のビルディング、スピーヤ、金費、 でこの大部分は東亜製のビルディング、スピーヤ、金費、 でこの大部分は東亜製のビルディング、スピーヤ、金費、

に御注意

時二十五分來京の豫定、名古 は朝鮮經由率天、チ、ハルの は初かる。

五名代表者山部隊尉問團二十 日午前七時來京豫定、東京市 小學校長時鮮滿親祭團十三名 日午前八時三十分ハルピンへ 赴く豫定

列車内の廛凾

大連稅關吏員

新京鐵道事務所で四月以來考 変試験中であつた列車内の廛 道部では本部及ひ京鐵の扇案 による鐵製ブリキ製の廢函二 十二個を京鐵宛十日屆けた、 十二個を京鐵宛十日屆けた、

した、検査済みの貨物で申告 〇)に目星助を行つて居た怪事件が設置 人税關吏エと結んで税關内部より密職器 櫻町六十四と結んで税關連』税關官吏が荷主 大連稅關埠

星を附け昨夜大連驛

商業生の野

外教練

今朝は

拂曉戰展開

八日午前八時ごろ新京帰橋内 要店で大和通五十四番地菓子 製造業伊藤重郎氏(二六)が 偽造滿別闘十圓紙幣を殺見し 新京署に届出たが最近同偽造 紙幣が類々として市内各所か ら愛見される、同紙幣は巧み に偽造されてゐるため一般で 同紙幣を行使の際は特に注意

息

町四丁目十二番地へ 居

第六回滿洲國人 慰安映畵會

女給重傷 地 卷』その他数化

▲加藤維春氏流星町から永樂和藤維春氏流星町から永樂 ▲ (人佐浜氏(露月町三丁目大十七番地)四男剛雄さん 一日出生 一日出生 一日出生 一日出生 一日出生 一日出生 一大十七番地)四男剛雄さん 一日出生 一日出生 一十五分死亡 一十五分死亡 一十五分死亡 一十五分死亡 一十一番地)九日午養十時 一十一番地)男査さん、九日午養十時

皇帝に謁見、賀表を捧呈する皇帝に謁見、賀表を捧呈する

廿七日から三日間

大十米、百米、四百リレー 大十米、百米、四百リレー 大、野球午前十時(財政部選 第二回最と決勝職 第二回最と決勝職

三日間にわたつで世界 一中心 二に開催される 一中心 二に開催される 一中心 二に開催される 一年心 二に開催される 一年 心 二 に開催される 一年 心 二 に開催される 一年 心 二 に開催される 一年 心 二 に開催される 一年 心 二 に開催して 本課 日日 で 4 に 明 1 に 明

三、舜禄第一四殿午前十時〈南菜學校南道運動場〉

月曜行ンを 式野球、馬佐

を行ふはずである。

第二日 (二十八日)

中學校長視察團

人口三千名以上の町名及

第三滿洲國体育大會

圓盤投、砲丸投決勝、三

皇帝に謁見

今月末から管内各驛の背後、今度更に新しい計劃としてス旅客誘致策に餘念ない。

艦隊見學

子供は不可

割して左の数線過程は

佐引率の

を受けて

分鐵嶺到

車、人力車の合散調査一、乗物管薬者数一、乗物管薬者数

が受付けず十三才以上の子供は全体であるが會数は十六間のが ・下され十二才以下の子供は全体であるが會数は十六間のが

旅客輸送の資に

は全線まで及ぼすものである三個を据えつけ結果によつて三個を据えつけ結果によつて

後地を調

鐵道事務所の新計畫

は不可能である

日滿美術出品畵

會場は 丸で渡浦の途についた

温地 本代 機長 語る (大連関通) 編本大連税 は今回の税 嗣東 智 編 事件について 左の如く 語った 特しくも税 關官更が密輸事件について たいのが、これで手被上の 飲 陷 も 明瞭となり荷物のマークの みを調べて番號をなほざり みを調べて番號をなほざり の四五)が同家便所の架に党が設見新京場に国出た保負がが設見新京場に国出た保負がが設見が京場に国出た保負が

周四日佛願西MM汽船アラミ 大温上陸、満洲観察旅行の途 大温上陸、満洲観察旅行の途

姜業組合

十五日休業

新京の理髪薬組合は毎月五日 が、今月は十五日の新京神社 が、今月は十五日の新京神社

五十銭字品まで十段である

新京在住の廣島縣人で日本内 地に往く際大連から照属丸に 便乗せんとするものは今回廣 島縣新京駐在員永海湾太郎氏 のところで便乗證明が製行さ れる事となつたので希望者は れる事となったので希望者は

育の北市場に

原因は盗電

開査中である損害は約五十圓 明査中である損害は約五十圓 明査による漏電との事とて目下 では、内部を値が続き同八 の出火、内部を値が続き同八 の出たが寄の出盛りとて の事とて目下 新京を中心の 「舞舞國通」去る二十四日飛行の途中行方不明となつた軍行の途中行方不明となつた軍行の途中行方不明となった軍行、七日を以て搭乘者淺水中尉、庄司兵曹は殉職と認定され、九日午後二時より高雄と記定され、九日午後二時より高雄と記定され、九日午後二時より高雄との途に表して、海

軍事を行ふ旨入日發表された なほ七日左の通り年級、叙勳 を送られた 旭日章を授けられた に司兵曹 二等航空兵曹に任 じ勳八等旭日章を授けられた 新京署留置場

賣行狀况

新築落成

置人か引越すことになった 日午前九時から二十六名の留 日本の登上したので十一 日本の登上したので十一 日本の登上したので十一 聯合野球團

日本遠征チームは七日決定 中月二十日バンターバー出帆 のエンプレス、オブジャバン のエンプレス、オブジャバン で日本に向ふ事となつた、 「行氏名左の如し が必要しなった、 「からなった。」 投 手 メズマー エリーグ総裁ウイリ マックチ

外野手 オア、フォ

事工任責水防的對絕 切受を致します 久的に防水防濕が出來ます 製造元

至三割位を混用した丈けで如何なる水脈のある場所でも完全に且水 素の防水工事は御希望に従つて當特約店で責任工事として施行側 本鑛素鑛業株式會

急

送方御願ひし致ます に依り來京致しますからなるべく多數迎香川縣教育視察團一行十二名左記の日程

四三二一 日日日日 見 午後七時半新京清

圧司兵曹

殉職と認定

千後三時二十五分歸京十時出發南下 ハルピン行

大きれた。 一大きれた。 一大きれた

させて頂きます「一日、十二日三日間休業致作勝手親族葬儀のため十日、十一日、十二日三日間休業致 支那料理 敷 旭プタマンチュウ店製島通二四一

應募者資格 場所がイヤ街老松町丁字屋東入面會時間・午前十時ヨリ午後五時マデ希望者へ履歴書携帶至急来談アリ度シ 募集人員 相互組織ニ依ルタク 、相當ノ資力ヲ有スル人格者タル事、關東應免許證所有者 シー管業創業ニ就キ運轉手ヲ募集ス Ŧi. | 創業事務所

土木建築界の 職業はコンクリート又はモルタルを作る時使用セメント量の一動乃 鑛素。出 最高權威の 福音

ű. 入七一 五四三

数技年後一時(南側) 製力時(南側) の対象が第一回数(二)は

京雅選は次の如く行職体管大會に新京代

A 陸上競技機選 場所 一十大日 場所 一十大日 本 一十大日

陸上は十六日

「吉林國通」九日午後九時頃三名和入・學統を以て折朽食

三名和入・學統を以て折朽食

本中の海水組土丁監督川本外

水郎(三八)を狙撃即死せし

が女幹中村えい(三〇)に左腕直延緩緩を負はせて所持金

同四十國を襲奪送走した金報

により大同ゼメント書権職及

+ = (1)

マメロン、メロンの種のある しんのところ、その中から種 だけとつてしまつてあとのウ ジャウジャした所を使ぶので やり方はトマトと同じ

急これも「雑誌適間」の記録。○これも「雑誌適間」の記

手入

れ方法

分はおあがりになつて、ほん の五六粒だけ残して下さい、 そして重とと、

健庶第一

をいてからシャボンでなりつけ四五分そのは

売れた肌の手 れもやはり日

夜具類の

婦の

モ

は、トマト、夏の間海水浴やらした秋の身けかけた日にやけた肌、また皮の剝けかけた日にやけた肌、また皮の剝けかけた日にやけた肌、また皮の剝けかけた日にやけた肩、腕と全身を静かにこすのは、トマトを中分に割つて、そのまま四五分たつて、から質のよいシャボンできれた顔があら質のよいシャボンできれた顔があるというできない。

アフリカ夜の女T てゐる でゐる

才り

病める者

奈良朝文化華かなり 山上億良の歌詞 頃起源

時から秋の七草が愛賞され やうになつたか、その由来 やうです、萬葉集に山上憶 か秋の野草が一般に秋の七草 は日本に野生して居 か秋の野草が一般に秋の七草 でその大に「荻が花、いまで で、頭は當時もてはやされて たのを讀んだのか明らかで たのを讀んだのか明らかで たのを讀んだのか明らかで たのを讀んだのか明らかで たのを讀んだのか明らかで

肩掛、スエーターなど適宜に 切つてつぎ合せ薄ければ重ね です、上を軽く撞つて曳清ツ ですが、習慣か毛布と掛清圏 では寒いと思はれる人には、 では寒いと思はれる人には、 では寒いと思はれる人には、 をなるべく厚く重ねるのが衛 がであり、寒心地もよいの では寒いと思ばれる人には、 をい清闇を間に重ねるやらに かった。 たい清闇を間に重ねるやらに かった。

本ければ氣が済まないといふ 人は、せめて なしは立の簡 位のつまりを見せるだけでも手間と をとつた残りが全部身頃にな ります、從つて裏表各一反で 充分に掻卷ができるのです

腰の抜けた女田の天才 震聴寅太郎監督作品で例の如 会起腹絶倒の超ナンセンスも の、突貫小僧、大山健二、山 田長正、出雲入電子主演 山雲入電子主演 地雲入電子主演

●少し毛色の變つた設物で ・ これである ・ これである。 ・ これでは、上々 ・ これである。 ・ これである。 ・ これる、雑 ・ これる、雑 ・ これる、雑 ・ これる、雑 ・ これる、雑 ・ これる、雑 ・ これる、雑

果物ご野菜

を艶やかにする

もないであることは 中賀三郎の力作だけ なものであることは

の親玉、佐々木邦のの親玉、佐々木邦のの親玉、佐々木邦のの親田、徳のの歌田「戀の

、恐らく筆者のみで、恐らく筆者のみで 員に素晴らしいみも来部十月號の豪快ぶ

あちらで目下大評判となって、 これが

大、COラデオ體操(補語) た、四〇 講師 高宮盛海 大、四〇 講師 高宮盛海 日語講師 「東京より」 ニュース(日語) に東京より 講師 高宮盛海市没 (東京より) 「後の部市況 (東京より) 「後の部市況 (東京より) 「東京より」 「東京」」 「東京」」」 「東京」」 「東京」」」 「東京」」 「東京」」」 「東京」」」 「東京」」」 「東京」」」 「東京」」」 「東京」」」 「東京」」」 九月十一日(火曜) 新原放送番組 新原放送番組 テデオ 管操の ラデオ 管操の ラデオ

青訓後援者中

懸太藤藤井眞信

夢

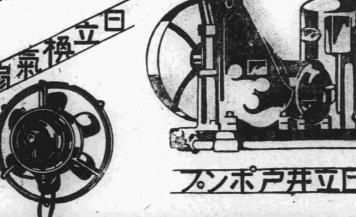
境の戦害 あ

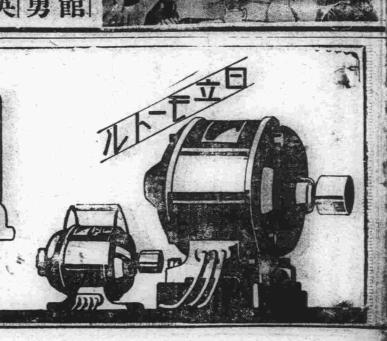
の戦撃時だ。(鶴見退助) 大阪市北區中ノ島ニノ 東京市丸ノ內二丁目十二階級





(世をのみち)





が 一定代績く業果 三代績く業果

佐藤

便定 新號

西十三丁

品切の際は左記へ御照會を乞ふ最寄の特約店へ

(50)

日。本

聖女

(珠上湖)

田

し試御けつーもせあ

FL

代

用に

最

適

. 用

D

方

簡

便

値段も低廉

半ポンド入

一罐 五十錢

「それは無論のことぢや。さ

★品用代乳母る來出用信も最

質新最へ加を簡紛るせ撰精に乳牛な良純鮮新

一乳牛たつ人の糖砂たし製精らかすまりなに

もで何すまりなにる來事出で錢五にか僅が合

に時い易りなに良不化消もで誰頃い易し敗腐

。すで品養業な心安番ー

明治の乳製品には親心か溶け

。すで乳牛の粉たし造製てつ依に置裝式器 升一乳牛で間分一ばけ溶で湯おを罐壺罐赤此

畏まりました。 私風情

紫に、出かけねばならないと申し 「はい。承知いたしました。行 甲練をえらんで連れてまるれ」

過なからう。今から人数を催して 上からは。明朝佐に必ず家に居て たと知らずに自己の宿所へ降りし かす恐れがある。其方につけられ 明日明後日と摘練したならば取逃 捕りに向ふことにする。 其方は を折つてもらはねばならない。 裏助気の電だが其方に今一度

系内役になるのぢや

明し共も大勢この火事で吐魔へ店 かけてまるつてゐるやうだったが 思ってゐる。それにしてもあの過 みてくれ、あるやうだつたら三人 の地理や、ひそんである家の関や もう歸つたであらうか。渡、河井

も大手柄ちゃ、 神山融を云ふぞ」 れたる幕助に巻をつけさしたこと 徳田は同僚の前に原用を施した 「餌言な恐れいります」 火事場跡

たないだとり物、殊に動手は短続 時のやうに、矢組を繰出すことに この間 奈村 数之丞をとらへた

宇和島耳が意見を述べた。 病膚皮キュカズム 蔭しむた虫水





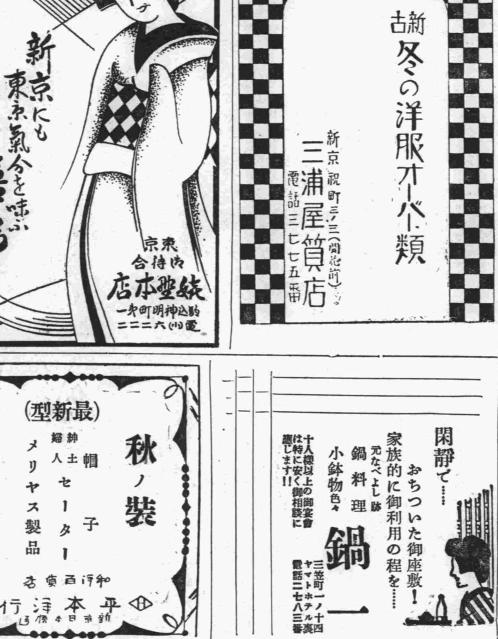














品

爽

京 治 製 菓 定 社





實引●提 用張九提 新

新、 案配月 全質十 銀用五 北 提提 新 特秋設 約季 斯 斯 原 奈 披 元

> 通 H 番三二七四話電

飛行學学校 信和洋汀運搬部館NTBIB 一般街造 海報 参上 店間專

販

電話三八七八番

骨の固い魚を飲く煮る法

五六枚入れて煮るもよして熱湯の中に茶の葉を十と砂糖だけで煮ること、

あなた

の台湾

所

12

片時も欠かせぬ

(標商錄登)

鈴 社會式株

Ξ

それに酸馬口へつ

てれに機馬口へ行いてからその家

明かるからうとの服象であつた。 関いにちかく住んで其機の他理に の勝利」でもあつたし、円指十数

外用薬は効力の良否能人にも明瞭

八命用湖,乳牛

最も理想的

設備を誇る

新

式

へ行着くまでに二人姿が見えなく

の何處かに、問題のかくれ家が別

略の筋を語、軈て緩出して行とり

短御試しの上御評労を願ひます になる故壁つきは出來ません。こ

牧場

脱脂乳

乳

引

內科、

外科

花柳病科

產婦人科、耳鼻咽喉科

場主三字演员

(東二條通交番隣) 魔 意

手の人数の靄めに、曲者のかくれ

替東京一四六七番電話

にあることも知つて同る。 人権では召しとられないわ」

八

一のでは他に十人や十五人の同類が 一次のものではいつたとぶふが、其 いったとぶふが、其

(日

楽助は神山のていわえた冒寒に

1-

神山は嘉助を一段目

急いで召し

で開て、今朝こそ指者語のお屋

のなら時度ものだと心得い」

形れず聞れず解まず配もいくがめ 逐透療法の威力

捕りの手配を調へ出した。

しとる目に立

代家に向って、総鉄を打破すなど

カユキもの出来たる時が出い

あり顔手足指の間股間に ムズ

三宅牧場

ました御高覽の程を

新京飛行場南

~えたむし汗母ない、

学田、 懐田、 等和に 集園に 第まつて居る

二人の同心に各卅五人の捕り手を

いたされます

『裏切はあの黒狭束の切支丹監

・ で来た。三本木に住む松之町、今 ・ で来た。三本木に住む松之町、今 ・ で来た。三本木に住む松之町、今

全身痒き吹出物いる

(のかぶれ

等によく効ます

はたけ、ひげそりあとのかぶれ、 南京出数置祭出の書、ニキン 879

の者がお役に立ちまするのなら、

とんなことでもでも相つとめます

就してゐること」在じまする」

で、 瀬井共々に後万へ去つていつ

火)

聞

日

日

京

產 腰大

部灯提店板看丸の日

観撃してポーランド ・勝邦の聯盟加入案 けたポーランド代表 けたポーランド代表 が現るでは、 が明の職盟加入案 が明の職盟加入案

到し左の如き要求をなしり外相はイーデン國務份の外相はイーデン國務份に於て

したのステ

たのステートメントを登表い度に財政常局はこれに關いない。

農村救濟

の力無しど

拓務第二次移民地

牙圖沿線は中止さる

とたのは、鐵塔工事に不備の 基礎工事の未だ堅實なるにも が、土台、 はられたものであるが、土台、 はられたものであるが、土台、 はられたものであるが、土台、 はられたものであるが、土台、 はられたものであるが、土台、 はられたものであるが、土台、 はられたものであるが、土台、 電工事の完成は二ヶ月後とい 大千種に對し管口水電會社で とゝなり交渉中である、尚復 とゝなり交渉中である、尚復

イ東京國通一近く渡浦の拓務 省第三次移民國五百名の屯縣 地は中央政、府關東軍特務部 地は中央政、府關東軍特務部 地は中央政、府關東軍特務部 上決定して當初の豫定地京園 上決定して當初の豫定地京園 上決定して當初の豫定地京園 上決定して當初の豫定地京園

廣東政府で 新附加税を計畫

のと観られてゐる 東京市電器業 制調停か 警視廳强

努力する豫定である

に省政府が立案した税制改正興三ケ年計畫の一部として襲

復興目的の廢稅充塡に

り各機關と協力して 入墾中の能谷大尉が 長には第一大移民隊 長には第一大移民隊

二百二十日も

無事らしい

商品)に附加税を賦課する事間省向け一切の商品(外國商品、安那各省及上海仕立ての局品(外國商品、安那各省及上海仕立ての

東交本部より三宅闘争委員、明安本部より三宅闘争委員、明安本部より三宅闘争委員、明安本部より三宅闘争委員が、明安本部より三宅闘争委員、明安本部より三宅闘争委員、明安本部より三宅闘争委員、明安本部より三宅闘争委員、明安本部より三宅闘争委員、明安本部より三宅闘争委員、明安本部より三宅闘争委員、明安本部より三宅闘争委員、明安本部より三宅闘争委員、明安本部よりに対している。

一、深河の一般概要 脚方を確假しつふ南流し渤海 地方を確假しつふ南流し渤海 地方を確假しつふ南流し渤海 地方を確假しつふ南流し渤海 地方を確假しつふ南流し渤海 地方を確假しつ、南流し渤海 地方を確假しつ、南流し渤海 地方を確假しつ、南流し渤海 地方を確假しつ、南流し渤海 が、而しての重要性を多分に招来 としての重要性を多分に招来 であらら、もつとも現在 くものと見られる 薬河の舟運の歴史に就ては が、而し運賃の低廉と云る郡領 でないが清朝黄金時代の 世間かでないが清朝黄金時代の でないが清朝黄金時代の 世間に でないが清朝黄金時代の 世間に でないが清朝黄金時代の 世間に でないが清朝黄金時代の 世間に でないが清朝黄金時代の 世間に でないが清朝黄金時代の 世間に でないが清朝黄金時代の でないが清朝黄金時代の でないが清朝黄金時代の でないが清朝黄金時代の でないが清朝黄金時代の でないが清朝黄金時代の

で萬里長城を越へて支那領にし喜峰口西南方の潘家口附近し喜峰口西南方の潘家口附近 前記せる如く凝何は滾く源

(A)

(A)

政府を糾弾か

此所では繋河は洋々たる大河一塁千里の河北沃野の一部で一塁千里の河北沃野の一部で と河床の移動の激しい事でも其直後に於る増水の急激なる の影響である、即ち雨期及ひ今一つの灤河の特徴は雨期 中が文字通り

正面衝突必至と見られるに至 一能に 医一 意志通り政府と

のまゝ硬化の

に就ては後述す るのに。 実れ給へな。そ 現の柄でも、

やないかの登場

変け言つて、も

を一人位入れて

総飲食で

大分解ってるなり

押し飾められて

いて、些か狼匪し行ら

この男、とても欲いんだ、無

當タクシー

1!

巡査に関しかけ

工職の房の前に うそれ以上間で それから、不願 立ち止まつて、 ならなかった

と故意に胸を張って虚いを疑

表に示す如くである 最に示す如くである 最に示す如くである 中ゴム靴、タイヤー

の待遇を興へられる事を希請し事實上常任理事國同様請し事實上常任理事國同様

輸入を示せば次の如くである 動製品、車輛及同材料の の断製品、車輛及同材料の 車輛及同材料

ランド政府はイタリスが

昭和八年中化粧品類輸入類

岩佐憲兵司令官

(-)

營口縣下

任理事國選任に反對しなート聯邦の聯盟加入並に

ランドはソヴィ

鹽場を官營

- The state of the

一天0、四百0 117711

間島發展の近况 (六) 和入年度に於て實に七十七萬 需要は奥地在住民一般の需要 と背後地寧安敦化方面に移出 と背後地寧安敦化方面に移出 と背後地寧安敦化方面に移出

貿易より見た

最大九米に及ぶ事もある。 大九米に及ぶ事もある。 本均流線部に於て三乃至五 本均流線部に於て三乃至五 本均流線部に於て三乃至五 本均流線部に於て三乃至五

の營口農村送電用の大鐵塔倒 聯盟加 波外相盛んに活躍 尙右附加税は恐らく直接財政

営口農村送

倒壞

(營口國通)

常任理事國運動奏効せん 道湾の塩場は官營となるべく 博へられて居たが、蔵々本年 度中は實現する事となり目下 財政部よりの移牒により縣産 創科技士賈鴻儀氏の手で評價

注目される政友會内部の動き

藤沼總監

で居るが、今月末に辭任する の機會を失したまゝで在任し の機會を失したまゝで在任し

より河岸を浸蝕、崩壊し河大、大田の水、雨期に入ると洗勢にるが、雨期に入ると洗勢にをがった。 河幅 乾燥期にあつては が言つちやいか た。源風をまず 『フン、結構だ

ちいに限る。低

こにるたんだい、今选 を なる 大山を、上から見下 よう天山、久し振りだな、 と起き上り作ら

へ御電話願ひます

日ぢやないか、だらしがなくつ 林に頭をピョコンと、"つ下げて お録をパラーへとめくつた。 てるる天山といふ男に 親友の調子で呼びかけ作ら、 印 沼タイプライター し金

新京驛專屬

管沼タイプライター設置元 笹屋商會支店 新京永樂町一ノ九 • 間商會費石部

ないますに物質れた調子で若い巡査では物質れた調子で若い巡路を一通りき、終ると、 電話二三八七番

營

新京入船町三丁目七

配車

參

Ŀ

話三〇四七番 ま
信
質
買

城川派遣婦會 遣 電腦網 內添婦、 一陽堂闘治療至急御伺殺します至急御伺殺します 附添、家政婦多忙に付募集署話五七二八番 イプライター印書 刷電話五九二三番 ま 新二印用 御の車動 優秀車揃ひ 御乘用には

あ

つより

ニ つ…

らと隔離された除陰の留置場の中 自分の房に調べつ時、この空間 に、フライ〜になって、着名カ 術について、話してゐた。 天山君か、動らしいち

秀車ダツヂ號一五合を初めピツ ク、ナツシュの全部三四式高級 日様日頃の御愛顧に酬る爲最優 る盗

何時でも何處でも誰人でも 新京タクシー本店 C平安町附屬地鐵北方面の御方は直接驛專屬 電話三四五九四番 電話四九七七番 景風外郊の月九……に眼

(月) 日十月九

長より地下に落んである首脳をはて吐らしく五日に宜るがを貸す肚らしく五日に宜るが本人である首脳がでは、 が動いて來た

大分地方の

大改修を要する

凝河

との苦痛を、 出版は考へた

事をしないこ

りの房の能料三組の、

自分は海道が数しか

つてゐたんだら 何と無法作に、

時間が、特たれ 終ると、

る時間を思っ

うが彼の

おのがのかは三 温に疲れて、 となった。一時 退船だった。

調子で、 職子で、笑ひかけた。若い巡査 は、自分の連れて来た男がこの は、自分の連れて来た男がこの

電話

梅ケ枝京圖寮橋本へ 東三條通五五 東三條通五五

他の彼女達 ||

中

CIE

最後の切れ

創業三週年紀念

我が新提案に基き

大外交を展開する

當局との事務的折衝の結果三世では、一個に政府對陸軍、外務、拓務に政府對三省事務に、外務、拓務

省間に何等の妥協點を

陸相、廣田外相の政治的解決

|見出||に岡田首相、林

書配官長は岡田首相の参考意 如き事態となつたので、河田 の余地を践ずのみとなり、而

A Comment

今週中に解決

(=)

等の人間的良心の存在を疑ふ 密送せる飛檄及ひ奉天に於け事大なり、就中最近某方面に る公開演説に至りては吾人彼 んば浸潤の潜恐るべし、我にして之を膺懲するに非ら 達し國権を喪失す

奴の쀏滅に全軍助員の時迫れ等は須く三年前を想起し賣國 部を絶對支援して對講政策一、我等鄕軍、日系官吏は軍 官僚及財閥の走狗撃滅を期納なる動機を以て羅動する の根本的解決を期す 一系官吏は不

昭和九年九月八日 人會を結成し團結を强化す 人會を結成し團結を强化す (イ) 右のため九月十八日時 附帶決議

政府は努めて樂觀を粧ふ るため岡田首相の解決案のとし盟硬なる態度を持して 合は如何なる解决案と雖も 關東州知事の第一次監督

に於て 部を中心に考慮しなければしたが、其際首相は關係當局 一、満線附屬地行政機闘も軍 中心に動かして行かねばな一、内地からの命令系統は一、病洲の行政機關は軍部をなら以事 本の筒から出る如くせねば れば林陸相の進退問題に及ぶ容が右原則に反するものであ との説も傳へられる一方、 十年度豫算總

開いて一層氣勢を學げ

)更に來る十八日時局大會を送、意のある所を卒直に表明

関係在郷軍人日系官吏は、「対立つてゐる折柄、「溝 後七時某所に會合、

左の宣

陸軍の强硬態度を

西尾参謀長から表明

になった

三年國民は政黨と財閥の重懸滿洲事變勃發してより僅かに

る國際

で西尾陽東軍参謀長等と會見一時半から午後三時に至るま一時半から午後三時に至るま

は益々重大化す

る七日の閣議の席上、藤井I 臨む帝國の根本方針が決定。

なす旨を强調して之に賛意財政内容の强化を圓る前提 せざるの狀態を作爲せんと方針を提案し、互に他を脅 相は豫てより現下の國際政局表した模様であるが、藤井蔵 質の膨張を阻 るが故にこれは必然的に國 軍の新規要求額つで恐らく次いで本 度に削減された

兩日に査定

旅順官邸に佐藤、齋藤兩大使菱刈司令官は十日午後六時半 佐藤大使を招待菱刈司令官齋藤 「東京國通」大は は最難關の概算数 して査定をしてこ

を要する、海

一、原則と

■ 本天へ向よ費定でちった・ 本天へ向よ費定でちった・ 本天へ向よ費定でちった・ 本天へ向よ費定でちった

認の代りに經費總額に相當、原則として計畫全体を承

主計局で

地より要求を鵜吞みにする事ので、何れの經費も皆必要で

總額七億圓に達す

名古屋市長大岩勇夫氏一行は十三日午後四時四十分來京、大和本テルに入るはず、一行の額觸左の通り市長大岩勇夫、市會額長今期辰三郎、商工會額所商業部副部長淺野基七、市市場課長武田治賽、商工會額所

の増收得難く

は岡田首相は充分自信を持つ 一天空一右解決に騙して 年度の豫算編成に當つても

を援を求む

京で廣田外相自身が駐日英、米大使に對し重要會談を提起せんとの意向の模の東大資色を双肩に擔ぶに至ったが、廣田外相は若しロンドン豫備會議が埓があかなければ東

米大使に對し重要會談を提起せん

西尾多謀長の 上京を機に

對ツ策講究

、軍縮會議に對し飽く迄我が新提案の提示によって會議を纏める一大外交

出來るだけ外交機能で我が海軍の根本主張を英米列國へ貫徹のこと國通」軍縮對策の閣議決定で廣田外相は

軍縮協定で重責を擔ふ外相

京で廣田外相自身が駐日英、

軍縮全權に

大角海相の起

後任海相は詮衡

【東京國通】軍縮對策の閣議决定で

英デ紙の会

聯盟に加入を要望 ソ聯對日紛争の準備

三片八分 三片八分 三片八分

遠近共出前迅速

0

部案支援を標榜 郷軍 十八日新京に時局大會を開催 | 「自然 | の表に置かんこして皇國の礎を 英魂夫れ彷彿として照覽すり 喚起し鎧袖一觸、隙類を制壓り、庶幾くば職友諸君正論を 日系官吏起 して皇國の礎を 日某所に會合決議

日午前五時廿七分羽田飛行場機は愈々天候恢復したので十機は愈々天候恢復したので十

朝日東京機

十日羽田出發

北平訪問

監視兵

の越境は

後注意する

聯滿洲國に回答

方針に立脚して相當額の節

8

得を得させぬ事

設壯途に上った

其称度ソ

ものなるかの如く解するのは

田身者正面衝突 出身者正面衝突

上なし、自重の二字を設る 経済統制を叫ぶけふ遺憾この

▲上海日本向

市電勞資代

表を招致

観されて居るのと見られ重

中に市理事者と東京交通勞働

を継續する 冒指令した を継續する 冒指令した

を要するものは田家るだが、節約する

上今後の對策に就き軍要協

協議の結果、調点

防の第一線に立たんとす 常時を再認識し一致團結國

難事でない旨の意向をもらしるから解決案を得るはさして るから解決案を得るはさして 一、全權大使の一般行政事項 たしかし陸軍側では

停に乗出す事を決意し九日午廳では市電争議に對し堀制闘

然の事を云つて

るが、財政、内政も均衡を失際平和を前提に國防安全感を際平和を前提に國防安全感を

季節近づく、心すべきは火の石川縣大聖寺町に火災、火事 モロ、キャツスル號船火事、

ぬ機各閣僚に諒解を得べが、財政、内政も均衡を

人臣に歸屬す 官々舍で丹羽文官、唐澤賢保後七時より九時半まで内務次

廿億に哈

新規要求額も半額に削減

救援に拡順要港部の

財政の强化に努む

新規必求中軍備費は二億八千萬圓に切下げられ結局十年度

逐艦「ススキ」を派遣、救援せ遭難に際し旅順要港部より驅車に際し旅順要港部より驅車に開助が

本限:治氏(財政部大臣) 九日午前十一時着吉林から 九日午前十一時着吉林から 高上 高上 本言興氏(第二軍管區司令官)

萬圓程度に縮減される

||運命||にある大蔵省と

部大臣より同要港部司令官宛しめたるに對して七日謝外交

九日午後四時四十分着率天九日午後四時四十分着率天二十五ヶ着岭市から二十五ヶ着岭市から二十五ヶ着岭市から

る結果十年度の新規要求領約 主計局では既に一週間に亘り 独 主計局では既に一週間に亘り でおる即ち大蔵省 要は恐らく二分の一以下に削 要は恐らく二分の一以下に削 要は恐らく二分の一以下に削

に止めんと努力して**る**ととなりこれとして

視察に來京 古屋市長一行

▲ 掲示軍器監 (開東軍 4 関部 ● 計上綾太郎氏(會計檢査院) ・ 九日午後七時三十分着率天 ・ 九日午後七時三十分

▲謝介石氏(外交部大臣)

各地市場

十年度豫算總額を二十億圓臺ととなりこれに依つて蔵相はととなりこれに依つて蔵相はとので、政権は

迂餘曲折の機構改革問題

獨自案に確信

日 ることとなつたが、一方岡田 十日これを岡田首相に提出す 首相も九日は終日官邸に引籠

際間の誤解を招くが如きこに於て能率的であると共に 知き危機を左程に重視ずると ころなぐ、財政の大局から網 際的信頼、協力を力散して来 たが、これが偶々我が軍縮の は本方針と一致した為め厳相 根本方針と一致した為め厳相

中國、四國視祭團

▲西ノ宮門造會社員二十五名 十五分醫京同日午前入時三十分醫育申之 一日年縣附合青年團二十五名 一日年縣附合青年團二十五名 一日年縣附合青年團二十五名 一日年縣附合青年團二十五名 一日年縣附合青年團二十五名 一日年縣附合青年團二十五名 東京四十五名 東京四十五名

家古の名物

海外經濟

一前十一時飛行機で來京原源大統省文書課長、十日原源大統省文書課長、十日原源大統省文書課長、十日原源大統省文書課長、十日

させて頂きます 作勝手親族葬儀の のため十日、十 日

旭ブタマンヂュウ店
思島通二四一

の名物桃太郎食堂の豚饅頭を始めましたからどうぞ御風暑い間は一時休ませて頂いて居ましたが本日からお待食 饅 頭

ましたからどうぞ問題

敷 **◇ ◇ ◇** マあ鍼 サん 十二日三百間休寒數 一陽堂

東二條通橋南渡る左付御報次第第上いたします

大学 (大学) 大 三号 車高引 人記証券部支店 新京老松町十二番

の落着さと省公署の發展策にの落着さと省公署の活況を呈するものと見られる

大連特 大連時間 一下限

育泊 | 現金二圓を強変

各種目こも好成績

延球選手權大會

回戰(B

勝戰中止

惜しや優

市民陸上競技

中古 方動 荒岡 國野 芳原 鯉高 前細束屋 本田 木田 友津 木田 沼木田井

點の差

日本遂に惜敗

第二日

も東京の日米割抗陸上、 特筆すべき收穫で、二 特筆すべき收穫で、二 の米に於て夜の特急メ は、計算等記録を作つ

ドロン

ゲー

旱

で犯人捜査中である。

追悼會舉行

原子荣 3 版出 第子荣 3 版出 第一个人分20°至

日

球戰

0

第二回戰



も静枝さんの行方は杳と

街や繁華な通りに街燈設備の に至る間の ・ 成電新京支店では新京の商店 た、なほ金

宝間)およひ日本 ・東二條通にスペラ ・東二條通にスペラ ・東二條通にスペラ

福災者は約三千名、損害二百 地で工場約五十あり、明治四 十年來の大火で同町目抜きの 大通りは全部灰燼に隣し警察 を除き全部焼失、悲惨を極め

けかの街が明るくなる

にも近くスズラン燈

も是非街燈の必要である。

まで)の街

B蹬も近く工事され B蹬も近く工事され で銀行角から南廣場

萬圓以上の見込みである

至る ろから二百

漸~ 鎮火

|| ワットも十月こ ||ワットも十月こ ||マットに骨燈する

(金澤國通)大聖寺町の大火 (金澤國通)大聖寺町の大火

志と會し顧客の

一遺憾一として本春來町

全く消息を絶つてしま

日本橋通り煙草屋被害千圓 れも巧みに

数、各理事、社員代表、傍系 一時間で閉會の豫定、な に新京では當日午前十時三十 のかを期して一齊に三十秒間の

洗張こ洗濯 講習會

ブラタツブ氏 昨日來京

りナイル氏を同伴來京したが日午後七時半着ハトで大連よ

ルその他、洗濯は毛物、毛布 カーマンその他で、裏にあり合せの道具 を用ひて、 而かも新調の如くを用ひて、 而かも新調の如くを用ひて、 でかい 出来るとのこと、 會費は一般三十銭、 电力

に面目

は外交部、興安總署等のめに來た譯である、新京 も済んだので約束を果すで南支、シャム方面の仕 古諸王とチベット

もし 横洲にでもゐたら新聞 の記事を見て出て吳れゝば んが氣の毒です 講演と追弔會和田僧正を迎

午後七時、ら説町二丁目同寺長和田性海氏を迎へて十三日長和田性海氏を迎へて十三日 金剛寺で

及洗濯講習會を十二日午京地方事務所主催、家庭

十二日開

師は東京描友染學院長安達時から家事講習所内で開く

今回來滅の目的は昨年ド

動半ばで退去を餘儀なく

から蒙古に

八間道、

 \sim 大火で全滅

を覆ひ午前七時迄に入新道、

普通學校運動会 普通學校運動会 【金澤國通】 大火に見舞はれ

イインエーバー、得

法政勝つ

街ヤイグ

店妹姉ともかわ

京東

往ヤイタ

理料品

山加松渡石劉田藤木邊 萬圓害二百

國寶長流亭も焼失

ヤツスル號

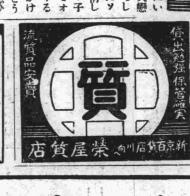
石川縣大聖寺町

でニュージャーシー海岸に上の乗員の内八十五名は救命艇 遭難汽船モロ、キャツスル號 死亡

船火事 多數乘客

たいです、▲ミカサのルリ子ない酒を、盛にあぶり頭にソ ルに居るときは至つてオ









北澤裝版所 後房水道浴場設備完 第一室 F フラ では五二四人

御祭命之類の書子 店員募集 但し廿五歳以下外交に経験あり 御菓子店 お知らせることの番を知りませる。 八數名募集 し竹食堂

ガラス部の擔當者を求む

急

告

こを経難

貨 間

新京驛地下室食堂客 歡 迎

週十二日に日本人にして技術優秀の方に限る詳細面談相當有

御用命は成可くお早くお願ひ申上げます 三宅提灯店 0

二年間孫娘を求

め

九時設ハトにて離系に視した。

つや満洲

大使館へ捜査方を願出る

盤を慰むるべく南端、寛城子を居これより先き同日午後六から事變職死者の英時三十分から事變職死者の英

軍部參謀長

ることになってみる

一部京中の自計検査院検査官で 行は九日聴領事館、満職事務 所の検査を終ます、十二個日 大使館、領導館につき同様検 査の5へ十二日睦京の確定で ある

會計檢查

生十五名参加し嚴かな法學執行、和田僧正導師となり

見して新任及ひ離滿の挨拶を れた 見して新任及ひ離滿の挨拶を れた

十八日限り解嘱に決定發表され、不永賢太氏は九日附で先月二末永賢太氏は九日附で先月二

末永賢次氏

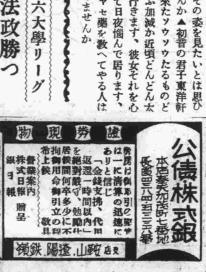
商業囑託解任

新京神社秋季大祭日

上靶、御》







たが町わか天まで、 でありれが天まで、

本人の御來談を言か

番三九八五話電





前畑嬢平泳で

對實業二回戰

1大島(一五米一〇) ルキンス、4マーテルキンス、4マーテル大江(四米)2

勝戰(B組) 三——四(前数大四十二)二—四(广新大四十二)

3 谷口 (二一砂二) 3 谷口 (二一砂二) 4 路 (米7日3) 2 田中 (四 大) 3 青地、4 クロ (平 1 月 5) 4 クロ (平

十二日子記念水 単校水上大會で前畑秀子施は 単校水上大會で前畑秀子施は 二百米平泳に三分二秒八と長

今回は演者多數に付

らず何の咎めもないようにして選

清耀浦津基沙

一語の方面の大明

に残ちいで行つた。

石窟の光もはの暗く、間は大部

やかな時の風はしづかに聞を、

東京栗院

おは発生一年も帰一つ仕事をせずか配ものもない一個者、心に発まったのでとざいます、父は仕事のほ

島そなたは観で聞るがいい、わし うおつつけ夜も明けはなれる、松

町の店の

8

満洲女

18

信みますため、これまでお腰し中

「左膜でございます、父の名

えつしではあの國大の娘かし

中 5、耐人とも学術して時節を行つ 簡更浪太郎の要としても恥かしく

を沈めた?」

松島の眼には混がひかった。

『わたしは東兵衛の姉娘集と申

「まあ何にしても日出たい。

「お」れるだ、しかし、その娘

「何分、よろしくお討らひ下さ

清津

田の 年の 年の 年二 時栄養 三、日 午回時発

郎、松島の二人は親に暮れ

榧基

「有難っ存じます」

曜

四コます刀眼で脚次の腹でござい が迷ふとみえるのう、あっは1

事 医奇拉斯雷斯里斯二二十六米 地國際運輸會社支店 大阪商 船株式 會社 大阪商 船株式 會社

火

紅をして松島の顔を見詰めたo

限太郎は顔をあからめて、これ

ど続度にはつれ、最常でない質だ。

げた心底だ、が、それだけの遺母

信息の顔から目をはなさない。

お話申上げます――わたしはいあまりにも失きな際、では一風

いふのを止めなかつた。矢藤

の江戸でいくらか名を知られ一り賢い者です

景"

父の恥、またわが身の恥でござい す。これが化間に知れたしてはい した、お恥かしい次第でございま だよく打明けてくれた。さらある 『ウムなるほど、一々だるな話

分なる誠意に有り 東不足勝に過

するが勝ち り動に移る

でん、深い子棚あって生態名を包むん、深い子棚あって生態名を包

古質勝里、すつかり感心してし

打ち明けなかつたのでござい

まつた。

農太郎は今更黄外な感に打たれ

すると情里は言葉をついけて

「しかし、そなたが名人勝夫の

斷

5 大阪商船出帆

▲印 廣 島 寄 稚 ×印二三等船客設備船 門司、神戸(大阪行)

に召したやうで御座

ふ點が最も皆様のお気

築えは毛 鐵、景料内地十二鐵、壓一品號の際は代金を整へ ◎說明書無代進呈 ●田中醫學博士方劑 野の罷出を促進し、その脱激及び監督を要の罷出を促進し、その脱激及び監督を も其の他人監判とのあるべき 既ぎます、既ち頭髪、隠毛、繋、 気があるべき所に毛 メグお用ひあれっ え 聖を のあるべき部 東京藥院 インの企類に

汤料自酒 物品 鶏の水なきは

目丁二町舟入京新 番二〇八五話喪

听 張 出 地番三町日 洲満 在现代李新 **町盤常京新** 種原上 寅

士創製

過 55

淋菌を滅殺し尿を清澄ならし

な

数 選 湖 湖 湖 湖 湖

遊館清尿、 如持

持續服用するも胃膓障害又は

腎臓刺戟を起さず。

「適應症」急性。慢性淋病。膀胱炎。尿道炎。消渴等

和常

0 廣告の 御 用 命は 電話三三〇〇番へ

0

九

御好評で御座います要とからなりでする。 するにうまい! と云



市中有名タバコ店に有り 一ボール(十個人)金一圓

半衿、帶メ、帶揚、小間物類

四所 XIEIX 街市 高場としてはホールを臨時の売出しや 三浦新闻舗 始めましたから 御利用類なます

製設

圖計

建築請負

梅ヶ枝町四丁目十二番地

東京大和通四七 田 商店



特に毛皮各種格安に御願ひ致します た、ベント兄弟商會支店を営地日本機通りにハルビンに本店を有し上海及各地に支店を置